

■ ふれあい倉庫情報

【カルチャーホール】

「当別トロンボーンカルテットミニコンサート

～亀谷夫妻を迎えて～

小樽市出身のプロトロンボーン奏者 亀谷彰一氏と夫人を迎えてのジョイントコンサートです。

▼日時 5月8日(土) 15時～16時30分

▼主催・問合せ 当別トロンボーンカルテット

(☎ 090 - 8707 - 9686)

「べるげん」

ゴスペル部と弦楽部の合同コンサートです。楽しい音楽でみなさんに感動を届けます。

▼日時 5月22日(土) 開場 14時 開演 14時30分

▼主催・問合せ 北海道医療大学ゴスペル部・弦楽部

(☎ 090 - 9973 - 3033)

「春のふれあいLIVE」

毎年恒例となっている軽音楽部のライブです。多くの町民に見ていただき、交流の場にしたいです。

▼日時 5月29日(土) 13時開演

▼主催・問合せ 北海道医療大学軽音楽部

(☎ 090 - 5226 - 6118)

おかみさんバザール開催！

町民の皆様のご愛顧に支えられ「いもだんご汁」を販売して8年。日ごろの感謝の気持ちを込めて還元セールを開催します。

▼日時 5月30日(日) 10時～13時30分

▼主催・問合せ 商工会女性部 (☎ 23 - 2447)

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)

商工課 (☎ 23 - 3129)

当別観光情報プラザ フィーカ

～インフォメーション～

◆営業時間 8時30分～20時

◎観光情報

◎特産品販売

◎休憩コーナー

フィーカタイムを
お楽しみください♪



▼問合せ 石狩太美駅舎内・プラザ (☎ 27 - 5388)

商工課 (☎ 23 - 3129)

続 町長の日記

平成22年4月16日(金)

今日は母の四十九日法要の日になる。

私は、29歳の時に突然目の前で父を亡くしたが、あの頃は父の死を悲しんでばかりおられない心境だった。然し、父の2倍位も長生きした母の死が今さらに父を悼み、更に妻の両親まで偲ばせるのは歳のせいだろうか。

母はあの日、昼まで皆さんとカラオケを楽しんでいたのに、夕方、救急車で緊急入院して、わずか11時間後に95歳の人生を終えた。

実に気丈な人だったと思う。

母は生家を含め、生涯で4度、住む家が代わっているのに、若い頃から思い出の物は捨てず持ち続ける人だった。遺品を片付けるにも捨て難い物が多かった。沢山の日記帳や友人からの古い手紙の数々、それに孫達からのプレゼントには必ず日付と名前が書き添えられていた。葬儀後、何日も妻と二人で片付けたが、最後にタンスが残った。

これだけは、私が生まれた時からずっと身近にあったもので、母方の祖母が「ヤエちゃんの嫁入りに桐(きり)箆(たす)を持たせてやりたくて、手間がかかるけど小豆(あずき)をたくさん作付けて稼いだんだヨ」と話していた事があったし、戦時中は父からの手紙をタンスの引き出しに大切にに入れてあって、母が毎晩そっと読んでいた姿を寝たふりしながら見ていた覚えがあったので、捨てる事は、とても辛かったが決心して解体した。

妻は黙って縄で束ねてくれたが、私はやっぱりゴミには出せなくて、親友でピザを焼く窯を持っている人に「俺の子供の頃の通知箋や母親のタンス貯金などがしまっていた物なので・・・」と話してみたら、「障害者支援のピザ焼き」を考えているから、その時の燃料にしてくれるとの事で嬉しかった。

当別町は今年140年になるが、最近、百一歳の人が亡くなるなど、次々に高齢者が亡くなっているが、戸籍によると明治4年から当別で生涯を終えた人は2万人は下らないと推定される。

私は常々この町を築いたのは殿様や一部の著名な人の力だけではないと挨拶をし続けてきたが、貧困の時代も不遇の時も、この町で最期まで強く生き抜いた人々の汗の結晶だと、今しみじみ思う。

当別町長泉亭俊考